



## 平成29年度学校評価について

学校が自身の教育活動をふり返る学校評価。本校では8月と12月に職員による自己評価をもとに実施しています。また、学校評価のためのアンケートを保護者のみなさんと児童にお願いしました。結果は下記のようにになりました。今年度も保護者からの回収率が75%となり、保護者の皆様の学校教育に対する高い意識の表れと受け止め、感謝しています。また、項目によっては学校・保護者・児童ではとらえ方が違うことがわかりました。保護者と気持ちを一つにしてお子さんを育てていけるように、情報の共有や積極的なコミュニケーションに努めていきます。これらの分析から、今年度の課題を網掛けした5つ①学習のきまり②道徳教育③自己有用感④キャリア教育⑤生活習慣の確立と考え、今後の経営に生かしていきます。

### H29 学校評価と保護者・児童アンケートの比較 (A+十分=5、Bどちらかといえば十分=4、Cどちらかといえば不十分=2、不十分=1で換算)

	No	職員の自己評価・保護者アンケート	教職員	保護者	児童	児童アンケート
学 び	1	授業で基礎基本の確実な定着を図っている。	4.0			
	2	各教科等で言語活動の充実を図っている。	3.7			
	3	だれもが楽しくわかりやすい授業づくりに努めている。 (お子さんは学校で楽しく学び、学習の内容もわかっている)	3.9	4.2	4.0	学校の勉強は楽しくわかりやすい。
	4	学習のきまり(柏スタンダード)の徹底に努めている。	3.9		3.4	授業中、学習のきまり(柏スタンダード)をよく守っている。
	5	お子さんは宿題や家庭学習に継続して取り組んでいる。		4.2	4.2	宿題や家庭学習に毎日取り組んでいる。
やさ しさ	1	3つの約束(特にあいさつ)が定着するように努めている。 (お子さんはあいさつをしっかりしている)	4.1	4.1	4.2	地域の人や先生、お客さんに進んであいさつをしている。
	2	全教育活動の中で道徳教育を充実させ豊かな人間性や社会性を育てている。 (学校は豊かな人間性や社会性を育てる指導をしている。)	3.7	4.1		
	3	一人一人のよさを認め、活躍の場を設けて自己有用感が感じられるように努めている。 (お子さんは学級や学校でよさが認められている。)	3.9	4.2	3.5	自分のよいところがわかる。
	4	いじめの未然防止・早期発見・早期解消にむけて積極的な生徒指導を行っている。 (学校はいじめの防止にむけて積極的な指導をしている。)	4.2	3.9	4.5	いじめは絶対にしていない。
か か わ り	1	支持的風土のある温かい学年学級経営に努めている。 (お子さんの学校での友達関係は良好である。)	3.9	4.3	4.5	学級や学校の友達となかよくしている。
	2	体験を通して、規範意識を育成している。 (学校は健康や安全に関する指導に努めている。)	4.0	4.4	4.2	きまりを守り、健康や安全に気をつけて生活している。
	3	地域の施設や人材を活用して心に響く体験活動をさせている。	3.2			
	4	キャリア教育の視点で授業を構築し、将来に夢や希望をもって努力する子どもの育成に努めている。(お子さんは将来の夢や希望をもって努力している。)	3.2	3.6	4.0	将来の夢や大人になったらやりたいことのために努力している。
	5	お子さんは学校に行くのを楽しみにしている。		4.2	3.9	学校に行くのが楽しい。
そ だ ち	1	最大の環境は教師という意識をもち、美化環境や言語環境を整えている。	3.8			
	2	情報を共有し風通しのよい職場環境になっている。	3.8			
	3	子どもたちとともにきれいな学校を作る努力をしている。 (学校の校舎内外は、よく整理整頓されている。)	4.0	4.4	4.0	学校や教室をきちんと掃除・整頓し、きれいな学校にしている。
開 か れ た 学 校	1	家庭と連携してのぞましい生活習慣の確立に努めている。 (お子さんは基本的な生活習慣(早寝・早起き・朝ご飯)が身に付いている)	4.0	4.0	3.5	「早寝・早起き・朝ごはん」を守っている
	2	保護者や家庭の教育力を積極的に導入している。	3.7			
	3	学校の情報を発信し、家庭・地域との相互理解に努めている。 (HPや学校だより、学年・学級通信などで、学校の方針・取組が伝わっている。)	4.1	4.2		